

科目名	英語講読 I (英語と文化) English Reading I		担当教員 (研究室番号)	ドライデン いづみ (502)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	1年次前期	科目区分	教養・基礎科目		選択区分	必修	単位数(時間)	1(30)	授業形態	演習	科目等履修生	可
											オープンクラス	可
科目目的	国際社会における医療文化や習慣の違いについて理解するために、英文テキストの内容や筆者の意図を考察し、1人の人間としてどうあるべきか、或いはプロの看護師・医療従事者とはどうあるべきかを様々な視点からの確に判断できるようになる。											
ディプロマポリシー(DP)	主要なDP	C 多様な考え方や文化的背景を持つ人々の特徴に応じて、自らの看護活動の必要性や方法を説明するためのコミュニケーション能力を有している。(技能・表現)										
	関連するDP	A 人々の生命・尊厳・権利を尊重し、看護専門職者としての倫理観に基づいて行動することができる。(姿勢・態度) B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。(知識・理解)										
到達目標	1. 英文テキストの内容理解とともに、国際社会における人間関係や医療文化について積極的に自らの考えやイメージを説明することができる。 2. 医療分野の用語(看護師や医療従事者が使用する言葉・フレーズ)と日常で使用する用語(言葉・フレーズ)を考察し、グループ討議で発表することができる。 3. 国際社会における医療文化や習慣の違いについて例を挙げて述べることができ、患者への対応方法、看護師・医療従事者の立場について考えることができる。											
成績評価方法(基準)	グループ・ディスカッションでの発表(30%) 各Unit課題提出(60%) レポート課題(10%) ※レポート課題については、ルーブリックを用いて評価する。											
再試験の有無と基準等	・無：毎回のグループ・ディスカッションでの発表や、各Unit課題、およびレポート課題によって評価するため、再試験は不可能。											
教科書	<i>Lifesaver, New Edition— Basic English in Medical Situations</i> [話せる! 役立つ! 看護英語(新版)] Maki Inoue & Toshiya Sato [井上真紀、佐藤利哉] 著 センテージ ラーニング株式会社 ISBN:978-4-86312-366-3											
参考書等	授業中に適宜紹介する。											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	基礎的な医療英語の力(聞く・読む・話す・書く力)やコミュニケーションに必要な英語力をバランスよく身に付けながら、国際社会における人間とは、或いはプロの看護師・医療従事者とはどうあるべきかをテキストの内容とともに考察する。また、チーム基盤型学習(TBL: Team Based Learning)を取り入れ授業を進めるので、チームのメンバーとして責任を持って積極的に自らの意見を発言し、グループ・ディスカッションや毎回の課題に取り組む											
備考	英文の読解力向上のため、多読を推奨する。課外学習として、図書館や担当教員研究室に設置の英語書籍(レベル別も有)を読み、英語で感想文を記述・提出すると、エキストラ・ポイントとして成績評価に加算する(冊数制限無し)。詳細は1回目授業にて説明する。											
回	学習項目							主担当教員	授業方法			
1回	イントロダクション Unit 1: 「言葉の力」について		授業の進め方、教科書、出欠席の扱い、成績評価に関する説明をする。チーム(グループ)を決め、チーム・ワーク(グループ・ディスカッション)の方法を説明する。「備考」欄に記載した課外学習についても説明する。チーム・メンバーと協力し、教科書Unit 1の英文テキストの内容を学び、要約し、言葉やメッセージを伝えるとはどういうことをチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
2回	Unit 2: 励ましの声かけ・優しい言葉とは		チーム・メンバーと協力し、教科書Unit 2の英文テキストの内容を学び、要約し、外国暮らしの場面を想像する。また、日常用語と医療用語の違いを考え、どのような言葉に力強く感じるのか、チーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
3回	Unit 3: 言葉のメッセージ・心のメッセージ		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 3の英文テキストの内容を学び、要約し、丁寧な言葉或いは乱暴な言葉について考え、自分自身の経験・体験を発表する。					ドライデン	講義 演習			
4回	Unit 4: 笑顔と挨拶・気分と痛みのスケール		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 4の英文テキストの内容を学び、要約し、明るい笑顔の挨拶場面を想像し、気分や痛みの伝え方の違いを考え、どのような表現が最適であるか、チーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
5回	Unit 5: プロとしての大切な態度		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 5の英文テキストの内容を学び、要約し、心を動かされる感動場面を想像し、人の世話をすることとはどういうことをチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
6回	Unit 6: 火星に人間が住むようになったら		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 6の英文テキストの内容を学び、要約し、将来において火星で働く看護師像を想像し、地球と火星での医療状況の違いをチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
7回	Unit 7: 寄り添うということ		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 7の英文テキストの内容を学び、要約し、患者に寄り添うことを想像し、看護師の知識や身につけていることは何かをチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
8回	Unit 8: 人生について・素晴らしい人間模様 『レナードの朝』(Awakenings)		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 8の英文テキストの内容を学び、要約し、視覚教材を鑑賞し、患者・看護師・医師が織りなす素晴らしい人間模様や医療や看護・人生についてチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
9回	Unit 9: アニマル・セラピー		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 9の英文テキストの内容を学び、要約し、動物が人間を癒す場面を想像し、健康状態に実際にどのような効果があるのかをチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			
10回	Unit 10: 生物の体のリズム・ツァイトゲーバー		チーム・メンバーと協力し教科書Unit 10の英文テキストの内容を学び、要約し、人間の体のリズムや体内時計についてチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。					ドライデン	講義 演習			

11回	Unit 11: 母親からの貴重な助言	チーム・メンバーと協力し教科書Unit 11の英文テキストの内容や英語で最も長い単語の一つと単語の構成要素を学び、英文テキストを要約し、看護師として持ち得る情報の重要性についてチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。レポート課題の説明をする。	ドライデ ン	講義 演習
12回	Unit 12: 職場での問題と対処	チーム・メンバーと協力し教科書Unit 12の英文テキストの内容を学び、要約し、説明することの重要性や信頼についてチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。	ドライデ ン	講義 演習
13回	Unit 13: “Yes”と言えるプロとしての重要な姿勢	チーム・メンバーと協力し教科書Unit 13の英文テキストの内容を学び、要約し、プロや理想の看護師像を想像し、看護師・医療従事者はどうあるべきかをチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。	ドライデ ン	講義 演習
14回	Unit 14: 様々な言語や文化を背景に持つ人々・個性あるひとりの人間	チーム・メンバーと協力し教科書Unit 14の英文テキストの内容を学び、要約し、異文化・宗教による考え方や習慣の違いについて考察し、人権を守ることや国際社会に生きる看護師についてチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。	ドライデ ン	講義 演習
15回	Unit 15: 国境なき医師団	チーム・メンバーと協力し教科書Unit 15の英文テキストの内容を学び、要約し、国境なき医師団についてチーム・メンバーとともに考え、討議し、発表する。レポート課題とループリックについて説明する。	ドライデ ン	講義 演習

学 習 課 題

1～15回事前課題：教科書の各Unitの英文テキストの右側もしくは下部に記載されているVocabularyを学習しておく。
 1～15回事後課題：英文テキストから学んだことやチーム・メンバーとグループで討議した内容を思い出し、自らの意見や考えを次週の授業までにTeamsの「課題」に提出する（各回30～40点）。尚、15回目及びレポート課題（配点100点）は、Teamsの「課題」に設定された期日までに提出する。

実務経験を活かした教育の取組